

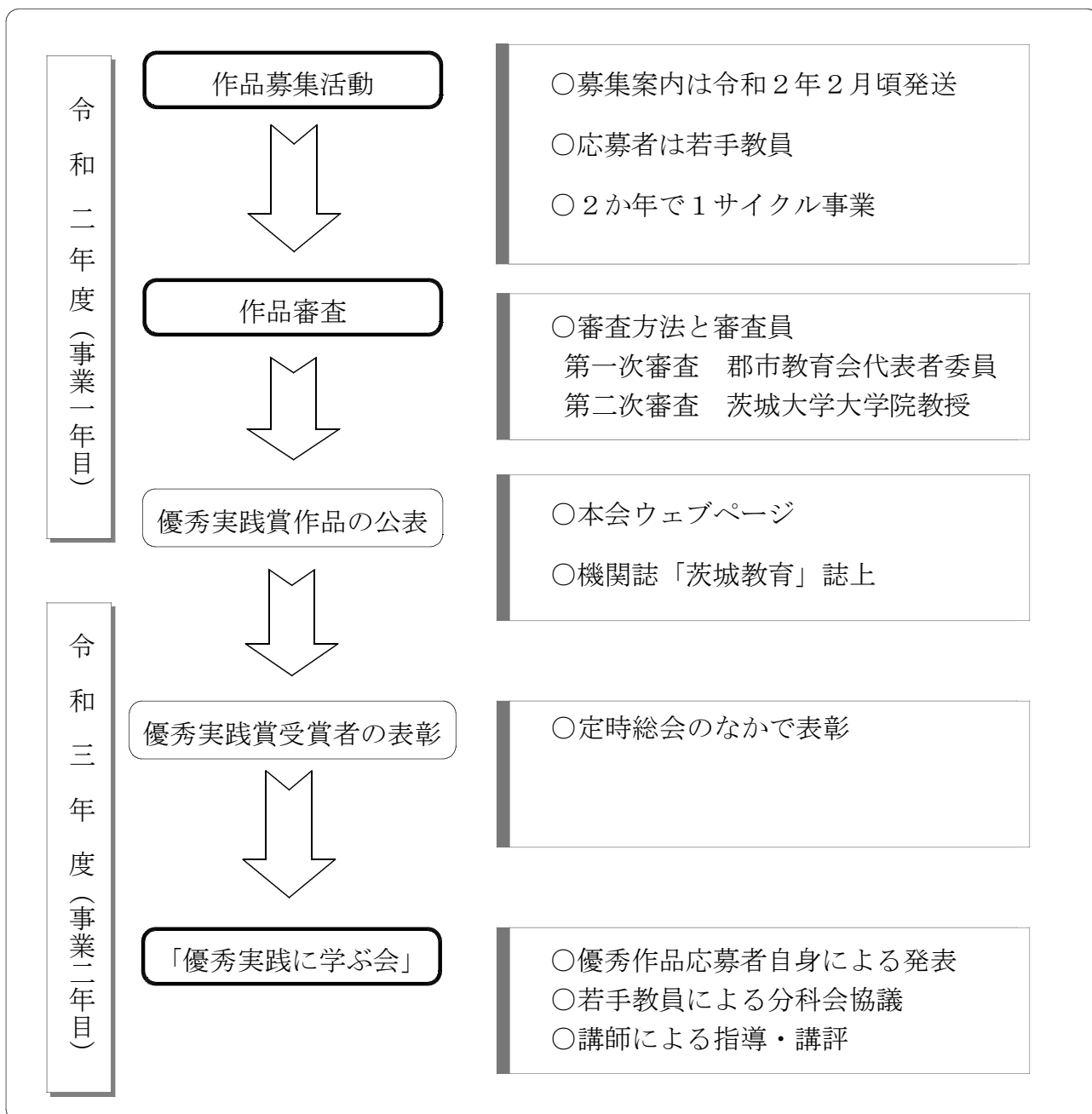
令和2年度 「若手教員実践記録」 募集事業要項

① ねらい

若い教職員が自己の指導力等の向上を図るための機会提供事業で、主に以下のことを目指す。

- (1) ねらいを明確にした実践を行おうとする関心・意欲を高める。
- (2) 実践をまとめるに際しての振り返り（自己評価）の機会を提供する。
- (3) 審査員評価（他者評価）により、さらなる改善への手がかりが得られるようにする。
- (4) 志を同じくする者同士の参加する研修会（「優秀実践に学ぶ会」）への出席の機会を提供する。
- (5) 優れた実践者と認められた者に顕彰の機会をつくる。

② 事業概要



③ 事業実施団体

(1) 主催

一般社団法人 茨城県教育会

(2) 共催（申請予定）

茨城大学教育学部

(3) 後援（申請予定）

茨城県学校長会 茨城県高等学校長協会 茨城県小中学校教頭会

④ 募集要項

(1) 募集の領域・分野等

- 教育活動における応募者本人の実践による記録
ただし、実践内容はグループ（共同）実践も可とする。

令和2年度の募集テーマ

多様な子どもたち一人ひとりの状況に応じた工夫ある教育活動

(2) 応募者の資格

- 応募時点での教職経験が10年以内の小・中・高・特支校に勤務する教諭（養護教諭・栄養教諭を含む）または講師 ※ 義務教育学校・中等教育学校を含む

(3) 応募規定等

- A4版縦、横書き（42字×40行）5ページ以内（写真・資料等含む）
- 項立ては自由
ただし、論文ではないので「実践」に関する記載が全体の半分以上となること。
- 応募作品は、勤務校の校長を経由して応募するものとする。

(4) 応募締め切り

令和2年9月30日（水） 当日消印有効

(5) 入賞者・作品の発表・公開

- 該当郡市教育会代表者を通して、優秀実践賞受賞者在籍校長及び本人に通知
- 本会ウェブページに掲載
- 機関誌「茨城教育」に掲載

(6) 表彰

- 優秀実践賞 3万円 若干名
ただし、応募者全員に記念品を贈る。

(7) その他

- 優秀実践賞受賞者には、令和3年度8月開催予定の「優秀実践に学ぶ会」での発表をお願いします。
- 応募票は、本会ウェブページからダウンロードする。
<http://www.kyouikukai08.com/>